

ビデオナービズネット(日本映像製作者協会)とは個人規模で映像関係を業務としている事業者及びそのことに関わっている者の組織です。

公式WEB <http://www.videoner-biznet.com>

📷 12月定例会のご案内

「1年の締めくくり！」と忘年会

いよいよ2018年も残りわずかとなりました。今年一年は皆様にとってどんな年だったでしょうか？

定例会では1年の総括を行いましょ。

その後早めに、忘年会となります！

次回定例会は

日時 2018年12月20日(木) 19時~20時

場所 日暮里サニーホール 第1会議室

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

ホテルラングウッド5階 03-3807-3211

JR・京成日暮里駅より徒歩5分

✍️ 会員コラム

吉岡さん「よっしーのお手伝い日記」

野上さん「11月定例会レポート」が続きます！

忘年会会場は

日時 12月20日(木) 20時~22時

場所 居酒屋◎NIJYU-MARU

(にじゅうまる)

〒116-0013 荒川区西日暮里2-19-7

日暮里駅前東忠ビル5F

JR・京成日暮里駅より徒歩1分

会費 3,600円

3,200円(ソフトドリンクのみの方)

<食べ放題飲み放題です>

出欠 出欠連絡を12/10までに

脇田までお願いいたします。

(nobowakita@gmail.com

または、090-5499-5947)

忘年会会場地図



よっしーのお手伝い日記(5) ドローン撮影

アソシネット株式会社 吉岡

デジタル工房こまち

菅澤さんから、古民家でミニコンサートを撮影した時の家を(よっしーのお手伝い日記(2)を参照のこと)、ドローン撮影したいとの話がきた。

ドローンが出たときには、私もいち早く試した。6枚羽のドローンを買ひ、小型の練習機も買ひ、簡単な講習も受けて、わりと本格的に始めた。6枚羽根のドローンを墜落させてからは(全損になり、再び同じものを購入)、撮影よりも墜落しないことにホッとしているという有様で、しばらく遠のいていた。それでも、4枚羽根のDJI Phantom3 Proを購入し、多くはないが、ドローン撮影に当たっていた。

この古民家は借家で、来年にも出ていかなければならぬらしい。次の場所は、もう決まっており、次も古民家。ご自身でリフォームして住んでいる。リフォームと言っても玄人裸足の出来栄で、前回の撮影の後、菅澤さんと一緒に、この古民家の写真を撮りにお邪魔し、一冊の写真集を作った。現在は、次の住居となる古民家のリフォームを行っているとのことだった。

しばらく使っていなかったPhantomを引っ張り出し、自宅で練習をして、本番に臨む。菅澤さんはmavic2 proを持っていた。Phantomよりさらに小型の、DJIの最新型だ。どんな飛行をするのか興味がある。

2018年10月29日 午前 埼玉県ときがわ町 古民家新居(リフォーム中)

取手市に住む菅澤さん宅で合流。荷物を載せ替え、ときがわ町へ。

今日は快晴。風も穏やかで、これ以上ないドローン日和だ。ドローンのカメラには、加速度センサー等に合わせて動くジンバルが付いていて、機体が傾いてもカメラは即座に水平を保ち、基本的には揺れない映像を撮ることができる。しかし、風が吹いて機体が揺れていると(おそらく風速5mくらいの風でも)、やはり映像に影響が出る。地上ではわからないが、上空に風が吹いている場合もある。

リフォームを行っている新居の方に足を運んだ。秩父の方なので、周りは山が多い。峠道を軽く登り、山の斜面に立っているような場所だった。リフォームを行っている先生に挨拶。飛ばすポイントのチェックをし、撮影を開始する。

雄大な景色をバックに、静かに佇(たたず)む古民家・・・みたいなのがイメージなのだが、まあ、そうはいかない(笑) 雑然とした木々に邪魔され、電線に邪魔され、上空は風も強い。

それでも、下から上、横移動、上空で停止くらいでも、それなりに絵になる。

タオルを頭に巻き、地下足袋姿が様になっていて、とてもトランペットの先生とは思えない格好が面白かったので、庭に出てきてもらい、上空で待機しているドローンに向かって手を振ってもらった。これがまた、なんとも面白い。あとは、菅澤さんの編集に任そう。

2018年10月29日 午後 埼玉県ときがわ町 古民家

菅澤さんに案内されるに任せて移動していたので、自分はずっと リフォーム中の新居がメインの撮影だと勘違いしていたが、実は今まで住んでいた古民家が撮影のメインだった。ペースを考えず、リフォーム中の新居で、バッテリー4本中、3本を消費する。平静を装うが、冷たい汗をかいていた。

ドローンのバッテリーは、リチウムポリマーというものを使う。これがまたナーバスで、雑に保管しているとバッテリーが劣化してパンパンに膨らむ。下手をすると発火や破裂の恐れもある。

私が持っている6枚羽根のドローンは、大きめのバッテリー(1個25,000円)を2個使う。それで20分ほど飛ばせるが、1時間くらいは飛ばしたいので、4セット(計8個)買った。1年ほど放置していたら、半分は使えなくなっていた。

私があまり取り組まなくなった原因に、このコストパフォーマンスの悪さもある。Phantomは、バッテリーにコントローラのようなものが付いていて、劣化しにくくなっているようだが。

こちらの古民家も、庭にたくさんの木が植えてあり、田舎だからと言って、上空から家を見通せるわけではなかった。屋根だけを撮っていても面白くないし、ある程度、家の中が見られるポイントを探して撮影する。

すぐそばには溪流がある。四六時中 川のせせらぎが聞こえるという、この場所の印象的な風景でもあるので、河原に降りてドローン撮影をする。1m四方の場所があれば、離着陸ができるとは言え、やはり川の上は緊張する。

ドローン撮影の話があるときは、もっと際どい撮影の依頼もある。普段、映画やCMなどを見ていると、いざ撮影側に回ったら、センセーショナルな映像を撮りたくなるらしい。気持ちはわかるが、そういう話には一切 応じないことにしている。安全第一でいこう。

午前中にもドローン撮影したので、こちらの撮影は効率が良かった。1個のバッテリーで何とか間に合った。

例のmavic2を少し使わせてもらった。障害物が近くにいると警告を出し、動かないようになっている。安全といえば安全、自動車の衝突防止装置のようなものだが、自分にとってはくせ者で、狭い場所に行くと、警報音が鳴りっぱなしになり、どう操縦してもホバリングしたまま動かない。ゆっくり動かすと、そのうち脱出できた。古い機種で慣れてる自分は、違和感がある。

ドローンを飛ばしていると、近所の人が見に来た。普段は車もあまり通らない静かな場所。蜂の群れだと思っただけ。興味深かったのだろう、質問攻めにあっただけ。

無事に終わったことにホッとしたが、以前のようなコンプレックスは感じなかったのは良かった。ドローンを仕舞い、帰路につく。

以上

11月定例会レポート

今月の定例会の参加者は入会してまだ1年ですが一番少なかったように思います。メンバーの方々の多忙さをうかがい知れます。早く私もビジネスステージへ加わりたいとDVDジャケットやBD三菱化学業務用ディスク200枚を購入し、お蔭さまで営業開始の糸口をつかめたような気分です。更に可能性を追求するには自分のレベルを高めることと同時に自分を買ってくれる人と思われる方々に体当たりしなければならないと思うまでになりました。

こう言うのはなんですが、メンバーの人数が少ないと、具体的な情報を掴みやすくなります。仲間として、自分が直面している疑問に対して聞いて頂けたのです。そうなのです、自分から（知ろうとして聞いてゆかなければ何も得られないよ→高橋会長の常説）発信することが大切なのです。二次会で最後までいると結構マジになって相談を聞いて頂きました。諸先輩に感謝いたします。

今回参考になったことをここに残します。

- ① 新しい機材購入欲求を出来るだけ抑える。走らない、自分を苦しめることになる。
- ② 購入した業務用機 Sony Z-150 とことん使いこなせるようにマスターする。
- ③ 自分は映像のプロだと信じて突き進む。ここまで投資しちゃってからは後には引けないと決心する。どなたも同じステップを踏んで今日がある。多分年齢に関係なく挑戦する意思。
- ④ 最低限度の機材を仲間（赤岡さん）から聞いて少しずつ揃えてゆく習慣も大切。

(SanDisk128GB ¥6,900 2本ロープ¥864 Field life キャリア¥5,800)



蛇足ですが TVF2019 コンテストに応募いたしました。右上クリックで視聴ができます。

<https://www.facebook.com/nogami.isomitsu>

生きてゆく人生では友達が多いほどよいと思います。時には傷つく時もあるけど助けられる方が多かったように思います。映像業界は急速な進化をしております。(InterBEE2018を見た感想) 全部が正しくもないと思いますが、全部が間違いでもないと思う。

下手な文章にお付き合い頂き感謝申し上げます。